

Close-up

季節のおいしさと彩りあふれる
Les deux piliers
洋菓子と花

店名「ドゥ ピリエ」は、フランス語で「2本の柱」という意味。季節感や作りたてにこだわったケーキや焼き菓子と一緒に花も買えるお店です。

心が温かくなる
奥深いおいしさ

シンプルながら深い味わいのあるケーキや焼き菓子は、ウィーン菓子の製法をベースにされています。看板商品である、ウィーンの伝統的なチョコレートケーキ「ザッハトルテ」は絶品！旬の果物をたっぷり使った季節感あふれるケーキもおすすめです。

※「ザッハトルテ」のデコレーション及びメッセージプレートは追加料金です。

平子 欽太さん
平子亜矢子さん

気持ちが華やぐ
大切な人に贈りたくなる

店内では、フローリストである亜矢子さんが市場で仕入れた花々も販売しています。ご要望に添って、ブーケやフラワーアレンジメントにも仕上げてくれます。

※フラワーアレンジメント等、ご希望がある場合は事前予約をお願いします。

INFORMATION

洋菓子と花 *Les deux piliers*

創業	2022年
所在地	東京都国立市富士見台1-8-48 日原ビル1F
T E L	042-505-4355
営業時間	11:00～18:00 ※夏季は営業時間を変更する場合がございます。 火・水 定休

Instagram @les_deux_piliers

あなたの夢を公的保証でバックアップ！

東京信用保証協会では、創業を予定している方から創業して間もない方までを対象に「金融支援」と「経営支援」の両面から継続的な支援を行っています。

多様化する創業者のニーズにきめ細やかに対応するため、まだ明確なビジネスモデルをお持ちでない方や、すでに具体的な行動を起こしている方など、状況に合わせたサポートメニューを用意し、支援体制の充実に取り組んでいます。

〈金融支援〉保証申込・相談窓口

当協会は、創業時や創業後に金融機関の融資を受ける際に公的な保証人となって、借入をスムーズにし、企業の成長を金融の面からサポートしています。

担当地域制をとっていますので、法人(設立予定を含む)の方は本店または事業所の所在地、個人の方は住居または事業所の所在地を担当する窓口に、お気軽にご相談ください。

※詳しくは当協会ホームページをご覧ください。

〈経営支援〉創業者向けセミナー・スクール

創業スクール

都内で創業予定の方で具体的な創業プランをお持ちの方を対象とした、週1回全6回のスクールです。外部講師を招き、講義・個人ワーク・グループ演習を毎回行うことで、資金調達の際などに、「人に見せて話せる」創業プランの作成を目指します。

また、当協会の職員がアドバイザーとなり、講師と一緒に創業計画のブラッシュアップをサポートします。創業時に、借入による資金調達をお考えの方に特におすすめです。

創業セミナー

中小企業診断士・税理士・弁護士等の専門家を講師に招き、創業時に役立つ知識や創業ノウハウを学べるセミナー、先輩起業家の体験談、女性の起業を後押しする女性限定セミナー等、様々な切り口から事業に役立つセミナーをご用意しています。当協会職員による保証協会ミニセミナーや個別相談会も実施しており、創業に際して資金調達を検討している方や創業後に経営のヒントを得たい方にも最適です。

専門家派遣

当協会の創業スクールを卒業した方や当協会の保証をご利用いただいている方を対象に、中小企業診断士等の専門家派遣を行っています。ご自身で作成した計画をもとに実際に創業してみると、思うように事業が軌道に乗らないことや、予想していなかった課題が浮上することがあります。専門家がお客様のもとに直接訪問し、当初の計画を見直すことで、現状の課題を洗い出すとともに、その解決に向けた改善策についてアドバイスを受けることができます。

START-UP STORY | 〈発行〉東京信用保証協会 経営支援部 2025年6月
(WEB) <https://www.cgc-tokyo.or.jp>

Start-up Story

創業からはじまる、新しい未来。

INTERVIEW

洋菓子と花
ドゥ ピリエ
Les deux piliers 代表
平子 欽太さん

東京信用保証協会

洋菓子と花のお店で創業

夫婦の夢を 創業で叶える

パティシエとして洋菓子店に勤務していた平子歓太さんは、
花の仕事をしている妻の亜矢子さんと出会い、「いつかは二人でお店を開きたい」という夢を抱いたといいます。

2022年、東京都国立市にて、念願の“洋菓子”と“花”を
一緒に購入できるお店をオープンしました。

夫婦の夢を叶えた平子さんに、創業の歩みやこれからの目標を伺いました。



洋菓子と花 Les deux piliers
代表/パティシエ
平子歓太さん
Hirako Kanta
1982年東京都生まれ。フランス料理の料理人時代に洋菓子の奥深い魅力に惹かれ、洋菓子店でパティシエとして働くようになりました。妻は長年、ホテルや花屋などで生花を扱うフローリストの仕事をしていました。洋菓子と花はお祝いや記念日など“ハレの日”に購入されることが多く、用途が似ています。いつかは洋菓子とお花と一緒に販売できるお店を開きたいと二人で夢を抱くようになり、働きながら創業に向けて準備を始めました。



MOVIE
平子さんの
創業ストーリーを
視聴できる



夫婦のキャリアを 活かせる店を創業

私はフランス料理のシェフとして修業を積むなかで、洋菓子の奥深い魅力に惹かれ、洋菓子店でパティシエとして働くようになりました。妻は長年、ホテルや花屋などで生花を扱うフローリストの仕事をしていました。洋菓子と花はお祝いや記念日など“ハレの日”に購入されることが多く、用途が似ています。いつかは洋菓子とお花と一緒に販売できるお店を開きたいと二人で夢を抱くようになり、働きながら創業に向けて準備を始めました。

まずは、勤務していた洋菓子店があるエリアで月1回開催されるマルシェ(商品の販売会)に出店し、商品価格や品揃えについてアンケートを取るなど市場調査を行いました。そこで得られたアンケート結果や売上実績は、後日、創業計画書に落とし込むことができたのでやってよかったと思います。その

頃、物件探しも始めて色々な地域を見て回り、最終的によく遊びに来ていた土地勘がある国立市内の現在の物件に決めました。

東京信用保証協会の 「創業スクール」に参加

創業に関してほとんど知識がなかった私たちは、自分たちで相談機関を探し、東京都中小企業振興公社が運営する「TOKYO創業ステーション」という創業支援施設に相談に行きました。そこで中小企業診断士の方に、資金調達や創業計画書の作り方などをアドバイスいただいたことは、創業準備を進める上で大きな助けになりました。また、東京信用保証協会が実施する「創業スクール」のことも教えてもらい、経営やお店づくりについて学ぼうと参加しました。

週1回全6回の創業者向けのスクールで、講義や個人ワーク、グループワークなどを行いましたが、特にグループワークでは他の受講者の視点や考えを知ることができ刺激

になりました。東京信用保証協会の方々は親身に相談に乗ってくださり、スクールで知り合った方々は卒業後にお店に足を運んでくださるなど応援の輪も広がったので参加してよかったです。資金調達においても、東京信用保証協会の保証制度を利用し、金融機関から融資を受けました。創業計画書をしっかり作れたので、融資の審査はスムーズに進んだと思います。

売上が落ちる夏場を 乗り切るために

創業資金は自己資金で足りない部分を融資で補おうと思っていたのですが、金融機関のアドバイスもあり、自己資金を残して融資を少し多めに受けました。しかし、お店の工事が遅れた影響でスタッフ教育が十分にできなかったため、予定していたオープン日を1週間遅らせました。売上が無いままで人件費のかかる期間が増え苦労しましたが、無事にスタートを切れたことは良かったと思っています。

今、一番苦労していることは、夏場の売上の落ち込みです。気温が30度を超える日が増え、ケーキや焼き菓子の購買意欲が落ちる時期が長くなっています。

ワンポイント
アドバイス

支援機関を上手に活用しよう

創業準備を進めていると、分からぬことや迷うことがたくさん出てきますが、自分一人で悩んでいても前には進みません。東京都には創業をサポートしてくれる支援機関がいくつもありますが、の中でも、私たちは東京信用保証協会が実施する

そこで、日中の時間帯を避けた15時～21時の営業日を試験的に設け、その日限定の特別商品を用意したところ、通常の営業日よりも売上が上がることがありました。また、商品の配達サービスを始めたところ、近隣企業からまとまった数の注文をいただけるようになったので、夏場を乗り切るための対策を今後も考えていきたいです。

「また来たい」と思って もらえるお店づくりを

創業して本当によかったですと思うことは、お客様の声が私たちにダイレクトに届くことです。自分の作った商品に対して「おいしかった」、さらに「感動した」という言葉をいただき、これまでに味わったことのない喜びや達成感を感じています。

現在、チョコレートなどの原料価格の高騰に伴い商品価格も上げざるを得ない状況ですが、価格以上にお客様に納得していただける品質の商品を作り続けることを大切にしたいです。いつも来店されても季節感や新鮮味を感じられ、「また来たい」と思っていただけるお店づくりを目指しています。



「創業スクール」と東京都中小企業振興公社が運営する「TOKYO創業ステーション」を活用しました。まずは誰かに相談してみることで次の一步を踏み出すことができると思うので、支援機関を上手に活用することをおすすめします。